

コロナ禍での子どもの権利

日時：2020年10月31日(土) 14:00~16:30 参加費：500円

会場：福岡市中央市民センター 2F 視聴覚室

(福岡市中央区赤坂2丁目5-8) 定員 37名

(研究会員無料)

※どなたでもご参加いただけます

新型コロナウイルスの影響で、今まで経験したことのない状況が続いています。ソーシャルディスタンスを求められ、人と触れ合ったり、大勢で集まって活動することが制限されています。大人も窮屈な環境に折り合いをつけながら生活しています。この状況で子どもたちは何を感じ、実際にどんなことが起きているのでしょうか。

今回の研究会では、コロナ禍にある子どもたちの声や、国外における新型コロナに関する子どもの権利擁護の取り組みについて報告いただきます。

コロナと長い付き合いになる中、私たちにできることを一緒に考えたいと思います。ぜひ、研究会にご参加ください。

≪事例報告≫

「社会的養護の子どもたちの経験したコロナ禍」(仮題)

牛島 恭子さん(特定非営利活動法人 子どもNPO センター福岡 事務局長)

「新型コロナと子どもの権利をめぐる国際動向」

平野 裕二さん(子どもの権利条約総合研究所 運営委員)

「チャイルドラインに寄せられた子どもたちの声」

参加申込は、お名前、団体名(なければ無記入で)、住所・連絡先を、下記へメールか、電話でお知らせください。

◆主催：福岡子どもにやさしいまち・子どもの権利研究会◆

<申込み・問い合わせ先>

事務局：世話人 宮本 (080-4281-8990)

武本 (090-1196-6393)

E-mail fkykodomokenri@gmail.com

HP <https://fky-kodomo-kenri.jimdofree.com/>

※尚、新型コロナ感染防止のため、

熱がある場合は、ご入場をお控えください。

ご入場の際はマスク着用をお願いします。

お申込み多数の場合は参加をお断りすることがあります。あらかじめご了承ください。

<会場アクセス>

●西鉄バス

「明治通り赤坂門バス停より徒歩約5分

国体道路警固町バス停より徒歩約3分

●地下鉄空港線

「赤坂駅」2番出口を出て、赤坂西交差点を左折(徒歩約5分)

●車

有料駐車場(数に限りがあります)

周辺に有料駐車場があります。